

日野町の教育方針(平成29年度～32年度)

『第2次日野町教育大綱』概要版 ～まちを愛し、豊かな心に灯をともし生きがいのあるまちづくり～

町では、平成27年7月に「日野町教育大綱」を定め、生まれてから中学校を卒業するまでの15年間を見通した教育、町の特色を生かした教育、一人一人の人権が尊重される教育、そして喜びや生きがいを見出すことができる教育環境づくりを進めてきました。また、平成27年10月には、「きりり日野町創生戦略」を策定し、将来にわたって町民の生活と安心を守り、活力ある日野町を目指して取り組みを進めてきています。

このたび、「日野町教育大綱」に基づいて2年間取り組んできたことを深化させるとともに、「きりり日野町創生戦略」の理念にのっとった教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策の方針を示すために、「第2次日野町教育大綱」を策定しました。この「大綱」に基づき、家庭・地域・学校が一体となった教育の推進、グローバル化するこれからの社会に対応できる力の育成などを図っていきます。

【問合せ】日野町教育委員会事務局（電話：0859-72-2107、E-mail：kyouiku@town.hino.tottori.jp）

次代を担う人づくり

▶人間尊重の精神と生命を大切にす教育の推進

・あらゆる生活場面で、自他の生命を尊重する心をはぐくみます。

▶豊かな人間性・社会性をはぐくみ、社会の進展に対応できる教育の推進

(自他を大切にす心)

・道徳教育の充実を図り、自他を大切にす心と態度を養います。

(日野町に誇りを持ち、日野町を愛する心)

・「ふるさと日野町」を愛し、大切に思う心をはぐくみます。

(主体的に考え行動し、他者と協働して解決する力)

・地域、社会のあり方について、主体的に考え行動しようとする実践力を育てます。

・社会問題を自ら発見し、自ら学び、他者と協働して解決する力を育てます。

(情報社会を主体的に生きる力)

・ICT(情報通信技術)活用能力、英語活用能力、多様な価値観に対応できる力を養います。



▶保小中一貫教育の推進

(自ら学ぶ力)

・生きて働く「知識・技能」の習得、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養を図ります。

(ともに育つ力)

・豊かな情操、自律しともに生きる力、主体的に判断し行動する力を育てます。

(たくましく生きる力)

・生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力を養います。

(小中一貫カリキュラムの検討・実施)

・学習の系統性や連続性が保障される小中一貫カリキュラムを作成します。



▶保育士、教員の資質の向上

・すべての保育士、教員が、専門的力量、主体的・対話的で深い学びを実現できる授業力を身に付けます。

地域に根ざした生きがいづくり

▶社会全体での学習環境整備

・「地域とともにある学校づくり」を進め、町民が一体となって子ども、地域の課題を解決します。

▶生涯学習の推進

・自立、協働、創造に向けた力を身に付けられるように、学習機会などを充実します。

▶人権・同和教育の推進

・あらゆる差別の解消、人権尊重の社会づくりに向け、人権意識の高揚を図ります。

学びのセーフティネット

▶教育環境の充実

・学校などにおける子どもたちの安全を確保します。

▶安心して子育てができる環境づくり

・「子育て支援室」の展開、「病児・病後児保育」の実施、延長保育の充実を図ります。

▶人口減少に対応した学校教育の充実

・小学校の統合、小中一貫校への移行または義務教育学校の設置を含めて検討し、将来にわたって子どもたちの学びを保障できる教育制度および教育環境の整備を進めます。

・近隣町の小中学校との連携を図ります。

▶全ての者への学習機会の確保

・日野町公民館を拠点として生涯学習を推進します。

・日野高校の魅力化に向け、近隣町と連携した支援の充実を図ります。

心身ともに健康で豊かな地域づくり

▶スポーツ・レクリエーションの振興

・スポーツに親しめる環境を整え、体力づくりの増進などを図ります。

▶ライフステージに応じた運動、スポーツ活動の充実

・保育所では、幼児期の運動の習慣化を図ります。

・学校では、運動が日常的に子どもの中に定着するように努めます。

・生涯にわたっての運動習慣づくりを進めます。

▶スポーツ指導員の配置

・小、中、高校生への指導、支援を行い、競技力の向上とスポーツ振興を図ります。



地域に根ざした文化の継承と創造

▶文化活動の推進

・文化センターや町公民館を核として、芸術文化活動を進めます。

▶読書活動の推進

・日野町図書館と各図書館との連携の中で、図書の実用と読書活動の充実を図ります。

▶文化財の保存、活用、継承

・遺跡やまち並み、伝統芸能などの歴史を、地域資源として積極的に生かします。

▶町誌編さん

・町制60周年(平成31年)に、「日野町誌」の続編となる町誌を発行します。